



健剛岡実審律敬愛知愛

鶴信

〒890-8502 鹿児島市薬師二丁目1番1号
TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Tsurumaru/top.htm>

10月の行事予定

10月		
1	(日)	
2	月	後期始業式、文化祭準備期間 中掃除(3限カット)(45分授業未まで)
3	火	金曜校時
4	水	文化祭代休日
5	木	
6	金	文化祭準備 中掃除(30分) (1・2年全カット, 3年平常月曜校時)
7	土	文化祭
8	(日)	
9	月	体育の日
10	火	実力考查時間割発表 学校安全の日
11	水	県外交流教員研修会 体育系部活動生健康診断①
12	木	県国語教育研究大会 体育系部活動生健康診断②
13	金	
14	(土)	第2回英検一次試験 県民大学「湧勇」講座
15	(日)	
16	月	全校朝会
17	火	実力考查(1日目) 1・2学年PTA
18	水	実力考查(2日目)
19	木	
20	金	中掃除 大学出前講義(1年)
21	(土)	スクールカウンセリング③ 悠学講座(1,2年)進研模試(3年)
22	(日)	進研模試(3年)
23	月	学年朝会
24	火	1・2学年PTA欠席者会
25	水	生徒会立会演説会生徒総会(7限)
26	木	三年生を激励する会 (5~7限の授業)
27	金	(7限カット)
28	(土)	全統模試(3学年) 県民大学「湧勇」講座
29	(日)	
30	月	全校朝会 文化講演会 (1~3, 6限の授業)
31	火	英語教員スキルアップ研修会

高校生として、鶴丸生として、日々の生活の細部をこの節目の時にしばらく立ち止まり点検して欲しい。学校での生活、自宅での生活、服装や容儀、日々の学習等自ら端正であろうと意識して行動できたかと自問して欲しいのです。現代は確かな規範を失いつつある時代と評されます。若者の規範意識を高めよともよく言われます。しかしそれは権威の名の下に外から強制されたことに黙つて従えということではないはずです。規範とは、社会自らが、その人自らが、端正であろうとすることであらうと自らを保持していくために自らが作り出した枠組みであるはずです。つまり、端正への意志が外部からの強制を排除し、自らを保持し、自由への一步となるのです。

強制されているという不自由の不快感の前に、まず自らの端正への意志を問うてみるのも悪くはないはずです。



選手達の活躍と同様に、応援団の活躍はいかない。夏の日差しの厳しい時から体育祭前日までの苦しき練習を乗り越え、選手となり一生懸命に体育祭を盛り上げる姿に、多くの方々が拍手を送つていった。

今年のPTA研修視察旅行は、九月一日（金）に実施された。高田校長を団長とする一行四十五名は新幹線つばめと貸切バスを利用して、九州大学・太宰府天満宮・九州国立博物館を訪問した。道中は、研修部長大迫さんの名ガイドのもと、高田校長、福久教頭、松下先生のユーモア溢れるお話をや自己紹介、全員合唱を楽しみながら親交と研修を深め、初秋の福岡路を満喫した。帰りの車中では「夢のような一日でした来年も是非参加したいです。」という声が多く聞かれ、楽しい中にも充実した研修となつた。

耐震工事のお知らせ

中学生日帰り体験入学

PTA研修旅行



子年が一致団結して力
を取ったことは賞賛に
とう。是非、連覇を
期待したい。

不安定な天候の中
で始まつた体育祭だ
つたが、結果的には
天候にも恵まれ、ほ
ぼ全競技を実施して
幕を閉じることがで
きた。こうして、大
きな成果を残して無
事終了出来たのも、
早くから準備を行つ
てきた生徒会をはじめ
め生徒の皆さんと先
生方が一丸となつて
取り組んでくれたお
陰である。来年度も
さらに素晴らしい体
育祭が実施できるよ
う日々努力していこ
う。

端正への意志

生徒指導課主任

第58回 体育祭



定期演奏会

八月十七日、第
二十九回三朝演義